

あなたの力を介護予防に! 介護予防お助けバンクに登録しませんか!

市社協では、高齢者の健康寿命を延ばしていくことを目的に、さまざまな介護予防講座を開催しています。「体操ならいろんな人に教えられる」「アロマセラピーが認知症予防にいいから、みんなに伝えたい」「ピアノ演奏など音楽演奏を提供できるかも」など、地域のみならず健康に過ごせるよう、みなさんの特技を介護予防お助け隊として活かしてみませんか? たくさんの方のご登録をお待ちしています。



↑
詳しくはこちら

★介護予防お助け隊の方々の活動の様子★

笑って元気! 「福祉落語」



座ったままで「太極拳講座」



干支作り「折り紙講座」



「タオルで健康体操」



「うたごえ広場」



「リズム体操」



【活動場所】 市社協の各地域福祉活動支援センター(本部・北丘・東豊中・服部・高川・庄本) 校区福祉委員会(39校区)ふれあいサロン・ひとり暮らし老人の会・高齢者施設など

【問合せ】 地域支援課 ☎06-6848-1279

「多文化共生ボランティア」その名は「タブボラ」

豊中には約8,000人の外国にルーツのある方々が暮らしています。市社協では令和5年度から市社協登録ボランティアグループ「タブボラ」を組織化し、国ごとの交流会を開催し、ゆるやかに地域のボランティアとつながりながら、顔の見える関係づくりを進めています。

マイクロアグレッション～外国ルーツの方とコミュニケーションをとるにあたって気をつけたいこと～をテーマに学びを深めました。

豊中の外国人の現状など、毎年勉強をしています。



活動中はピンクのピブスが目印です



グループのロゴ↑はウクライナのデザイナーさんに作っていただきました。

心臓の心電図は生命の象徴であり、心電図の鼓動は「生きている証」とであると同時に、「善意を生み出す力の源」でもあるというイメージです。

～ウクライナから避難された方との交流会～

地元の校区福祉委員とタブボラのメンバー、総勢30名でウクライナの料理を教えてもらいながら一緒に作って交流しました。「日本に来て一番楽しかった」と喜んでもらえました。



ポテトパンケーキとボルシチ

～ネパールのみなさんとの交流会～

ネパールのみなさんと高菜の収穫&カレーを作っていただいて交流をしました。ネパールでは高菜を育てて食べるということを知り、野菜を育てるところから始めました。



～フットサル交流会～

令和3年からスタートしたフットサル交流会。ベトナムやラオスから働きにきている方々と毎年フットサルをしています。タブボラメンバーはラオス語でのコミュニケーションや応援団として大活躍です！



このほかにニーズに合わせて夏休みの宿題を手伝ったり、畑での作業を一緒にしたりして、タブボラのメンバーが協力しています。日本の暮らしのルールを伝えたり、相手の国のことを知ったり…と交流が深まっています。

海外赴任したことがあるから経験を活かしたい、豊中で暮らす外国人のためになにかしたいなど、特別な資格や語学力は必要ありません。外国につながる人たちが地域で安心して暮らせるようにちょっと参加してみませんか？



【問合せ】 ボランティアセンターぷらっと ☎06-6848-1000

豊中市社協みんなの福祉146号 ホームページニュース

No. 23



善意銀行のつかいみち

社協では、みなさまからのご寄付を有効に活用するため、善意銀行を設置しています。令和7年度の実績をご報告します。



インターネットから寄付が行えます。

令和7年度は3,112,197円の預託を受け、4,951,421円の払出を行いました。温かいご協力をいただきありがとうございます。

① 生活困窮者への支援

373,401円

- 一時的な貸付 ● 食材支援
- ひとり親家庭等の入学祝金 など

② 子ども・若者への支援

1,726,626円

- 不登校等のリスタートスクール事業
- 介護初任者研修の実施 ● 子ども食堂活動助成 など

③ 高齢者への支援

1,461,811円

- オレンジカフェ活動助成 ● 家族介護者交流事業
- 高齢者、認知症等の万博出演団体支援 など

④ 災害への支援

687,083円

- 被災地等への支援活動 ● 校区での災害支援訓練
- 東日本大震災復興支援イベント など

⑤ その他への支援

702,500円

- 火災罹災世帯への見舞金
- 阪神淡路大震災30年記録冊子発行 など

地域福祉みらい基金を創設しました

～あなたの想いを、地域のみらいにつなぐ～

近年遺贈寄付のお問い合わせが増えている中、社協では制度のはざままで困っている方への支援、身寄り問題、地域のつながりづくり、災害に強いまちづくりなどに有効に活用するため、新たな基金を創設しました。誰かのためにできること、みなさまの“想い”が出発点になります。



地域福祉みらい基金の詳細はこちら



物品寄付者ご芳名 (R8.1月～4月末) ※敬称略・順不同

善意銀行

(生活困窮者への支援、子ども・若者への支援)

- 久保 孔貳彦……………お菓子
- (株)ライフコーポレーション……………食品
- 敷島製パン(株)大阪豊中工場……………パン
- PANDESS……………食パン、菓子パン
- 吉村クリニック……………インスタント食品・お菓子
- 生活協同組合コープこうべ……………米1kg×48袋
- コープ桜塚……………パスタ
- マリンフード(株)……………ホットケーキ、マーガリン他

(生活困窮者への支援・子ども・若者の支援・高齢者への支援)

- 明治安田生命大阪北支社淀川西営業所…食品(フードドライブ)

(生活困窮者への支援)

- カクタスC&C 豊島体育館……………食品

(子ども・若者への支援)

- 北摂運輸協議会・(一社)大阪府トラック協会……………米150kg
- 豊中市立新田小学校……………食品(フードドライブ)
- (株)平八……………食品

(災害への支援)

- 大阪教育大学附属高等学校池田校舎…レトルト食品(パスタ)

社協事業

(地域福祉事業)

- 千里介護予防センター……………食品(フードドライブ)
- イズミヤ・阪急オアシス(株)、(株)関西スーパーマーケット……………食品(フードドライブ)
- (株)ダイショー……………スープはるさめ
- 大阪信用金庫豊中支店……………食品(フードドライブ)、文具

※その他お預かりしました食材や物品を地域福祉活動に活用させていただいております。また、現金の寄付者ご芳名につきましては、みんなの福祉第146号に掲載しております。

ご協力ありがとうございます。

みんなの福祉はこちら

